

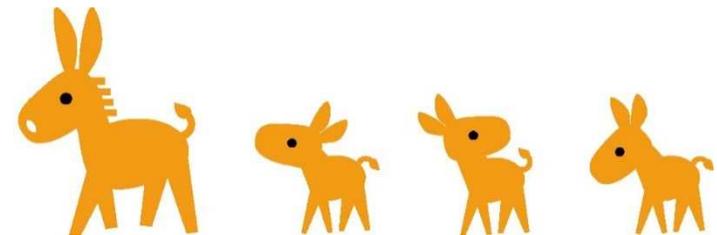


認知症の方への 関わり方

2017年12月2日(土)

JCHO東京高輪病院

認知症看護認定看護師 乙丸時枝



なぜ認知症に誤解が生じるのか？①

例えば

胃腸炎の患者さんの症状は・・・

腹痛・嘔吐・下痢等



＝ 身体的症状

なぜ認知症に誤解が生じるのか？②

しかし

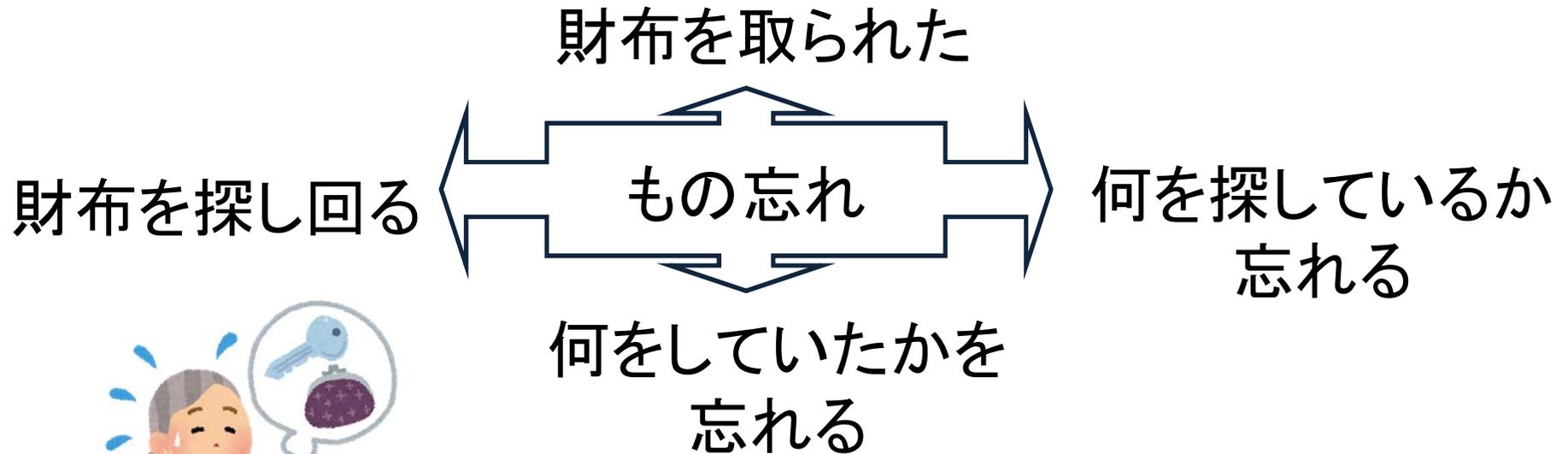
認知症の患者さんの症状は・・・



なぜ認知症に誤解が生じるのか？②

しかし

認知症の患者さんの症状は・・・



十人十色

10人いれば認知症の症状も10通りある

実際に起こりがちな出来事の 対応の一例



出掛けるから早く着替えて!!

えっ 早くやっている
つもりだけど...

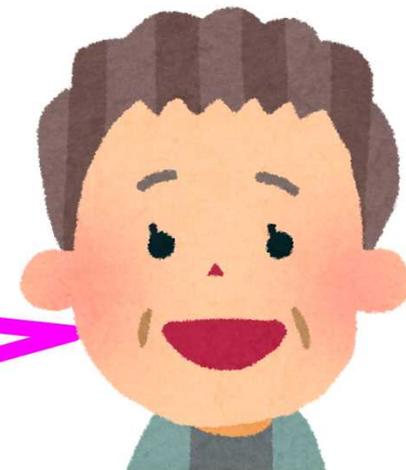


どんな関わり方が
いいのでしょうか？



出掛けるから用意してね。
自分のペースで大丈夫よ。

焦らずに準備できるわ。



認知症の方は自分の鏡



認知症の方との関わり方

出来ることは積極的にやってもらう



自信につながる



人と関わりを持ち認知症進行の
抑制効果大

認知症の方との関わり方

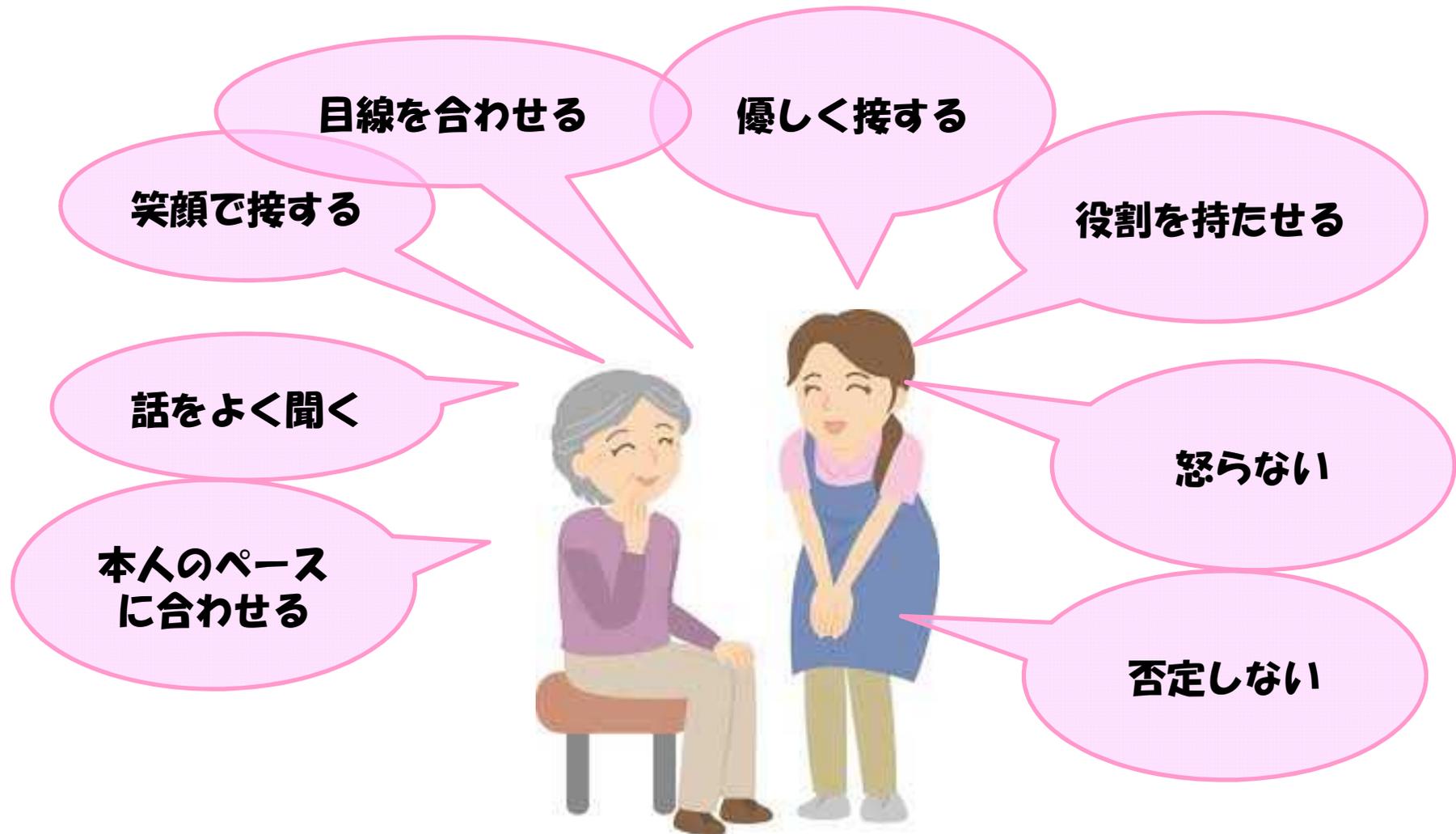
積極的

出来ない事ではなく
出来る事に着目する

人と関わる認知症進行の
抑制効果大



認知症の方との 関わり方のポイント



実際の工夫の一例①

【もの探す行動に対して】

- 引き出しにラベルを張る
(イラスト入りの方がわかりやすい)
- 鍵や財布などは鈴をつける
- 通院等に必要なもの(保険証や診察券)は
セットしてまとめて保管する



例えば・・・



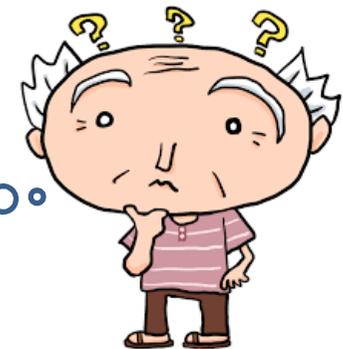
実際の工夫の一例②



【予定・約束・管理困難】

- 予定を書いたカレンダーの横に日付の時計を置く(できればデジタル表示)
- 約束は忘れる可能性があることを説明し先方に電話をお願いする。もしくは携帯電話のアラーム機能を利用する。

午前？午後？



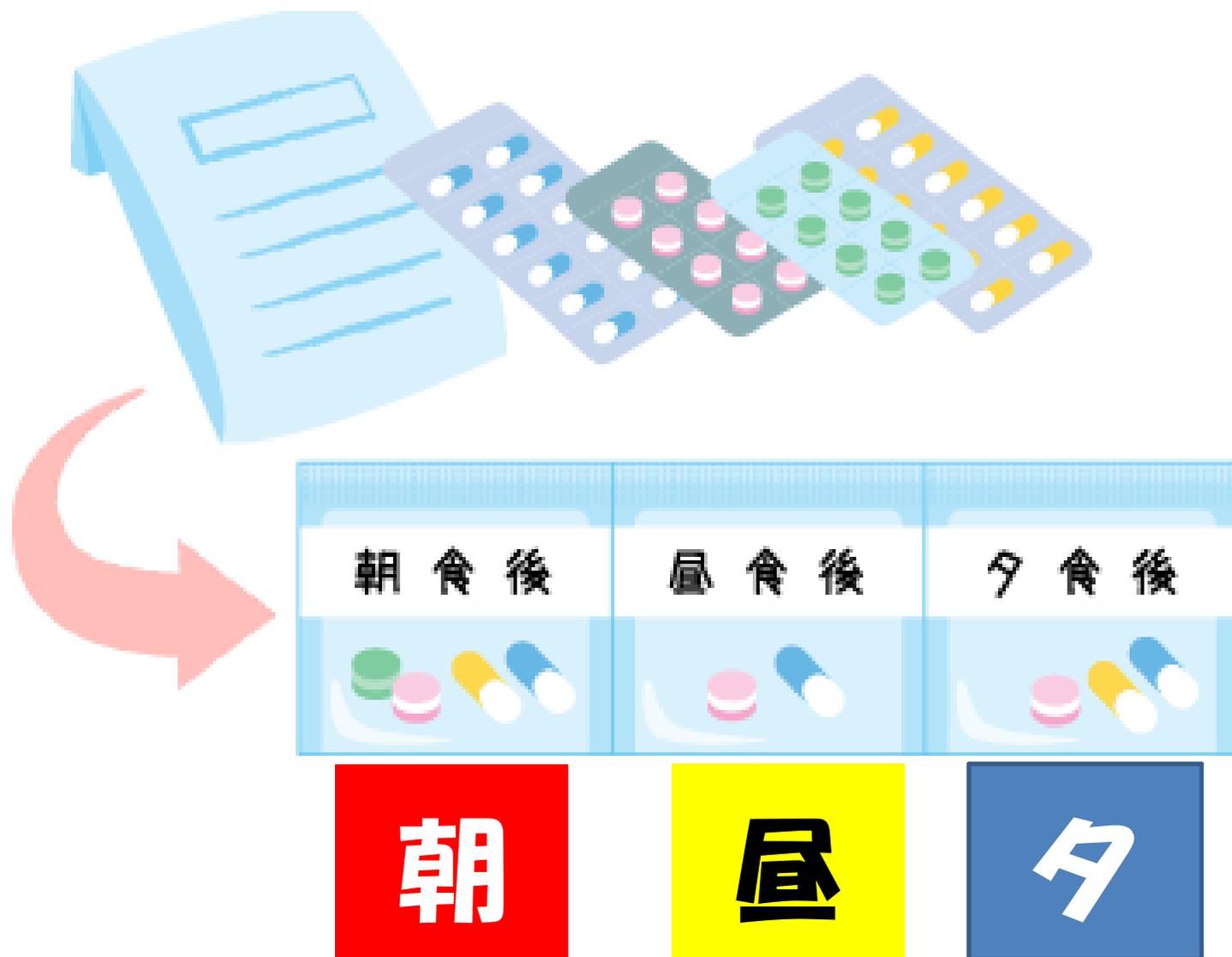
実際の工夫の一例③

【服薬管理困難】

- 薬内容をシンプルにしてもらう
- 薬の一包化や薬袋に服用する日付やタイミングを記載する
(色分けするとさらにわかりやすい)
- 患者さんに合わせた服薬カレンダーやボックスの使用



例えば...



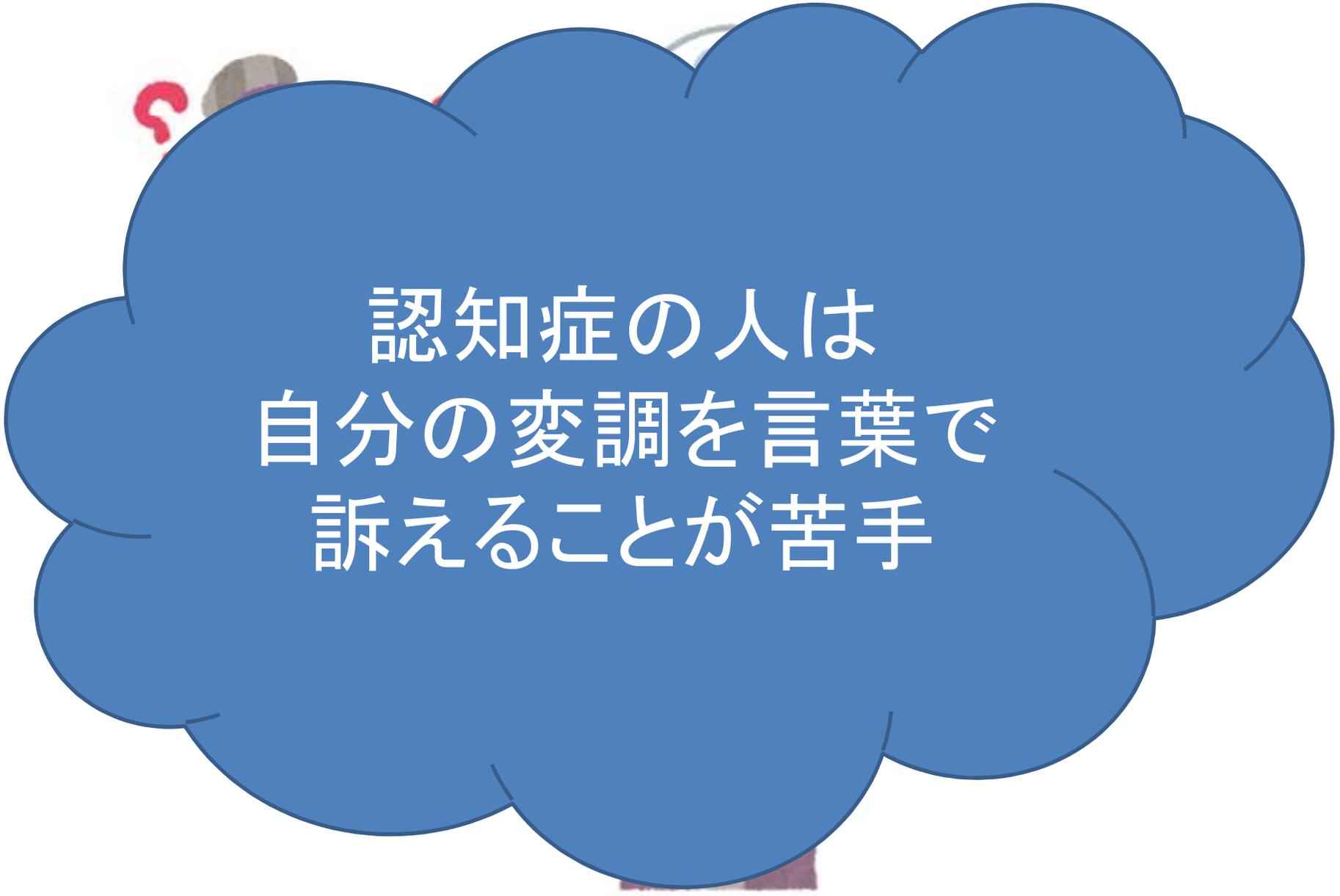
いつもと違う行動の意味

- いつもと違い落ち着きがなくなっている
体調の変化はありませんか？
例えば…息苦しい 便秘 発熱など

環境の変化はありませんか？

例えば…いつも来るヘルパーさんと
違う人が来ているなど





認知症の人は
自分の変調を言葉で
訴えることが苦手

こんなときどうする!?

【ものを取られた!!】

- まずどんなものを取られたと思っているのか
本人の確認⇒一緒に探す
- 犯人だと思っている人と距離を置く
- 話を聞きながら別の話題に意識を変える



当院における認知症ケアの活動①

- ・ 認知症サポートチーム

(Dementia Support Team) → DST

メンバー構成

医師・ソーシャルワーカー・看護師・
作業療法士・薬剤師・管理栄養士



当院における認知症ケアの活動②

- 週1回のチームラウンドとカンファレンス
水曜日の15時～17時
- 月1回の会議
- 職員対象の認知症ケアに関する研修会



認知症サポートチーム(DST) ラウンドの様子



まとめ

- 認知症は病気です。自分の身に起きていることを伝えるのが苦手です。
- 年を重ねても、認知症になってももちろん自尊心があります。
- 出来ないことに着目するのではなく、できることをみんなで支援していく。

**認知症の介護やケアは決して
ひとりではできません。
みんなで協力して行うことが大切!!**



ご静聴ありがとうございました